

平成30年度 岩手県立久慈高等学校経営計画

校長名：佐野茂樹

1	基本理念	(1)校 是	【進取貫道】 「もっとも強く本校生徒に望まれることは、自分を確かに見つめながら己の道を明らかにし、それを貫き通す英知とたくましさである。逆境に遭えば進んでこれを克服し、競り合いに遭えば歯を食いしばって勝ち抜いていく根性である。そしてこれは、日常の進取積極的な思考と行動によってのみ養われるものである。」(第12代高橋忠孝校長)						
		(2)教育目標	地域に「質の高い教育の場」を提供し、校是「進取貫道」の精神に富み、国際社会および地域のリーダーとして社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。						
2	現状把握	(3)学校に影響を与える変化	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災並びに台風10号等自然災害による地域社会及び家庭生活環境の変化 ・少子化による市内小・中学生の減少及び他地区への流出による本校生徒数の減少 ・進学する際の学費や生活費等必要経費の負担増 ・新校舎建築工事に伴う安全確保と活動場所の制限 						
		(4)パートナーとの関係	<p style="text-align: center;">パートナー</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">P T A ・ 賛 助 会</th> <th style="width: 33%;">同 窓 会</th> <th style="width: 33%;">久 慈 市 ・ 市 教 委</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者の信頼関係を強化し、情報の共有化と指導、連携の充実を図る。 ・連携、協力し各種事業を推進する。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・連携、協力し各種事業を推進する。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小中高連携と協力 ・本校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・ボランティア活動や復興教育 </td> </tr> </tbody> </table>			P T A ・ 賛 助 会	同 窓 会	久 慈 市 ・ 市 教 委	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者の信頼関係を強化し、情報の共有化と指導、連携の充実を図る。 ・連携、協力し各種事業を推進する。
P T A ・ 賛 助 会	同 窓 会	久 慈 市 ・ 市 教 委							
<ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者の信頼関係を強化し、情報の共有化と指導、連携の充実を図る。 ・連携、協力し各種事業を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・連携、協力し各種事業を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中高連携と協力 ・本校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・ボランティア活動や復興教育 							
2	目指す学校像	<p>基本事項「入学したい、入学させたい、勤務したい」「入学してよかった、入学させてよかった、勤務してよかった」学校を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)活力と気品があり、向上心をもって学業に励み、生きる力を育む学校 (2)高い目標をもって進路を選択し、その実現のために全力で努力する学校 (3)地域の高等学校の中心的役割を果たし、地域社会に貢献する学校 (4)教職員が自らの人格と指導力を高めるために、常に研鑽を続ける学校 (5)目標達成状況の検証と課題の改善に向けて取り組む学校 							
3	今年度の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> (1)心身の健康・安全指導 <ul style="list-style-type: none"> ①命を尊重し災害に備えるとともに、安全で安心な学校生活が送れるようにする。 ②相手に対する感謝の気持ち、相手を思いやる心を育てる。 ③生徒と教職員がふれあう時間を増やすとともに、個人面談や教育相談を充実させ、生徒一人ひとりに応じた心身の育成を図る。 (2)生徒指導 <ul style="list-style-type: none"> ①生活4大目標（「挨拶の励行」「時間厳守」「気品ある整容」「集中と切替え」）を徹底し、基本的生活習慣の確立を図る。 ②運動部・文化部ともに文武両道を実践し、東北大会や全国大会への出場を目指す。 ③部活動・学校行事・生徒会活動・体験学習等を通じて自主性や社会性、協調性を育成する。 ④「いわての復興教育」に取り組む。 (3)学習指導 <ul style="list-style-type: none"> ①目標とする授業レベルを岩手大学合格程度とする。 ②適切な家庭学習をするための課題(宿題)を計画的に与える。 ③2年生の基礎力確認調査で、「授業の内容が分かる」生徒の割合を数学70%以上、英語70%以上とする。 ④2年生の基礎力確認調査の正解率を、国語60%以上、数学70%以上、英語65%以上とする。 (4)進路指導・キャリア教育 <ul style="list-style-type: none"> ①難関大学や医学部に挑戦する等、志を高くもって進路実現を目指し、社会に貢献する気概をもった人材を育成する。 ②大学進学については、国公立大学合格者が卒業生の50%以上となることを目指す。 ③就職については安心して働ける事業所への内定100%を目指す。 (5)保護者や地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ①中高連携・各種会合で中学生や保護者のニーズの把握に努め、その実現に応えられるよう努力する。 ②地域の行事やボランティア活動に積極的に生徒を参加させ、地域貢献を果たす。 ③学校情報や学校評価をHPや通信等で公開し、開かれた学校を目指す。 (6)教職員のスキルアップ <ul style="list-style-type: none"> ①全員が研究授業を行うとともに、各種研修参加によって授業力の向上を図る。 ②大学受験指導を通して教科指導力の向上および自己研修に努める。 ③教職員による自己評価、保護者による学校評価、生徒による授業評価を実施し、その評価結果を検証し改善に努める。 ④常に新たな工夫を織り込む分掌業務に努め、関連する他分掌との連携を図る。 ⑤勤務状況確認シートや面談を通じて支援・助言を行いスキルアップを図るとともに、メンタルヘルスに配慮する。 ⑥高い倫理意識と法令遵守の徹底を図ることにより、信頼される社会の一員として職務に精励する。 							

平成30年度 岩手県立久慈高等学校【長内校】経営計画

校長名：佐野茂樹

1	基本理念	(1) 校 是	【 進 取 貫 道 】 「もっとも強く本校生徒に望まれることは、自分を確かに見つめながら己の道を明らかにし、それを貫き通す英知とたくましさである。逆境に遭えば進んでこれを克服し、競り合いに遭えば歯を食いしばって勝ち抜いていく根性である。そしてこれは、日常の進取積極的な思考と行動によってのみ養われるものである。」(第12代高橋忠孝校長)						
		(2) 教育目標	①真・善・美を愛し、寛容と思いやりの心をもつ豊かな人間の育成 ②働き学ぶ建学精神を重んじ、自ら学び主体的に生きる人間の育成 ③規律と責任を重んじ、望ましい職業観、勤労観を有する人間の育成						
2	現状把握	(3) 学校に影響を与える変化	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災並びに台風10号等自然災害による地域社会及び家庭環境の変化 ・不登校生徒や要支援生徒に対する教育ニーズの高まり ・教育費や生活費等必要経費の負担増 ・今年度長内校創立70周年を迎えること 						
		(4) パートナーとの関係	<p style="text-align: center;">パートナー</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">P T A</th> <th style="width: 33%;">教育振興会・同窓会</th> <th style="width: 33%;">久慈市・市教委</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者の信頼関係を強化し、情報の共有化と指導、連携の充実を図る。 ・連携、協力し各種事業を推進する。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・長内校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・連携、協力し各種事業を推進する。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小中高連携と協力 ・長内校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・要支援生徒に対する経済的・精神的サポート </td> </tr> </tbody> </table>			P T A	教育振興会・同窓会	久慈市・市教委	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者の信頼関係を強化し、情報の共有化と指導、連携の充実を図る。 ・連携、協力し各種事業を推進する。
P T A	教育振興会・同窓会	久慈市・市教委							
<ul style="list-style-type: none"> ・学校と保護者の信頼関係を強化し、情報の共有化と指導、連携の充実を図る。 ・連携、協力し各種事業を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長内校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・連携、協力し各種事業を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中高連携と協力 ・長内校の教育活動に対する物心両面にわたる支援 ・要支援生徒に対する経済的・精神的サポート 							
2	目指す学校像	<p>*基本事項「入学したい、入学させたい、勤務したい」「入学してよかった、入学させてよかった、勤務してよかった」学校を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 生徒の生きる力を育み、生徒が向上心をもって学業や部活動に励む学校 (2) 生徒が高い目標をもって進路を選択し、その実現のために全力で努力する学校 (3) 地域社会に貢献し、地域の人たちから愛される学校 (4) 教職員が自らの人格と指導力を高めるために、常に研鑽を続ける学校 (5) 目標達成状況と課題の改善に向けて取り組む学校 							
3	今年度の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> (1) 心身の健康・安全指導 <ul style="list-style-type: none"> ①命を尊重し災害に備えるとともに、安全で安心な学校生活が送れるようにする。 ②相手に対する感謝の気持ち、相手を思いやる心を育てる。 ③生徒と教職員がふれあう時間を増やすとともに、個人面談や教育相談を充実させ、生徒一人ひとりに応じた心身の育成を図る。 (2) 生徒指導 <ul style="list-style-type: none"> ①生活三大目標（「進んであいさつ」「時間厳守」「整容整頓」）を徹底し、基本的生活習慣の確立を図る。 ②部活動・学校行事・生徒会活動・体験学習等を通じて自主性や社会性、協調性を育成する。 ③「いわての復興教育」に取り組む。 (3) 学習指導 <ul style="list-style-type: none"> ①義務教育段階の学習内容の定着を図りながら、高校生として必要とされる基礎学力を養成する。 ②学ぶ意義を理解する指導に努め、学習する習慣を育成する。 ③生徒による授業評価で「授業がわかりやすい」と半数以上回答した科目数が全科目の7割以上とする。 (4) 進路指導・キャリア教育 <ul style="list-style-type: none"> ①望ましい勤労観や職業観の育成に努める。 ②小規模校のメリットを活かし、ひとりの生徒に対して多くの教職員が個人面談や情報提供を行い、人生設計を支援する。 ③進学、就職ともに進路決定100%を目指す。 ④企業の協力を得て、希望者によるインターンシップを実施する。 (5) 保護者や地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ①保護者と連絡を密にして情報の共有を図り、信頼が得られるように努める。 ②地域の行事やボランティア活動に積極的に生徒を参加させ、地域貢献を果たす。 ③学校情報や学校評価をHPや通信等で公開し、開かれた学校を目指す。 (6) 教職員のスキルアップ <ul style="list-style-type: none"> ①お互いの授業を参観して自分の授業に活かすとともに、各種研修に参加して授業力の向上を図る。 ②教職員による自己評価、保護者による学校評価、生徒による授業評価を実施し、その評価結果を検証し改善に努める。 ③常に新たな工夫を織り込む分掌業務に努め、関連する他分掌との連携を図る。 ④勤務状況確認シートや面談を通じて支援・助言を行いスキルアップを図るとともに、メンタルヘルスに配慮する。 ⑤高い倫理意識と法令遵守の徹底を図ることにより、信頼される社会の一員として職務に精励する。 							